

# フォト・ルポ



## ◀ いつまでも長生してください

今年の敬老の日の記念行事は、9月21日、70歳以上のお年寄りを油谷勤労者体育センターにご案内して行われ、米寿の19人と90歳以上の43人へ町長から記念の毛布が贈られました。又、婦人会による演芸などもあり、お年寄りをなぐさめました。町内には小田・石光ヒサさん（97歳）を筆頭に70歳以上のお年寄りが1,284人おられます。

秋の交通安全健民運動の一環として、交通事故防止の徹底をはかることを目的に、9月22日国道191号線を通行するドライバーに町婦人会の人々や町役場職員が出て交通安全を呼びかけるチラシやアメ玉を配り、正しい交通ルールとマナーの実践を訴えた。

## ▼ 運転に気をつけて



さわやかな秋空の中、久富グラウンドで9月15日、あけぼの園の運動会が開かれ、園生たちは汗いっばいになりながらも徒競走やタイヤ奪いなどの各競技に力をきそいあった。また仮装行列ではそれぞれ趣向をこらした衣装や演技で観客を喜ばせた。

## ◀ ガンマン姿もきまってるよ

## 田上の天狗

# 油谷町の昔話

河村 元治郎

昔、山奥に住んでいた天狗が田上に降り、道ばたのわら屋の家に立ち寄って、お茶を飲ませてくれと頼みました。出て来たお婆さんは、天狗の姿があまりにむさくるしいので、背戸の川の水を飲めと言いました。

それで、天狗はしかたなく有宗に行きました。とある百姓屋に寄って、又お茶を所望しました。この家の人は大変親切で、

「水の便は悪いが、あなたに飲

ませるお茶ぐらいはある。」と言

って、熱いお茶を出しました。

天狗は、「どういっわけで水の便が悪いのか。」と尋ねまし

た。この辺は、水の出るところ

がありませんという返事でしたが、天狗は厚く礼を言っ

て立ち去りました。

それ以後、田上の水は地下に

くぐり、有宗には豊富な水が出

るようになったということです。

(油谷町の昔話第一集より)

